

# 観光地づくり講座 開講のご案内

## = ご案内 =

当財団は、観光を専門とする「実践的学術研究機関」として、旅行・観光に関する研究とその公表、旅の図書館の運営、国・地方・公的機関等からの観光に関する受託業務などに取り組んでいます。

本講座では、日本の観光市場や観光政策の変遷と現在の状況、更に観光地づくりの理論や実践などについて、観光地づくりの様々な実践経験を有する当財団研究員が講義します。これら講義から、観光地づくりに関して基礎となる知識を網羅的に学ぶことができます。

また、受講者同士でのグループワークも行います。講義で得た知識を活かしながら観光地での取組検討の仕方を学ぶとともに、参加者間の交流を深めていきます。

観光に関する断片的な知識からではなく、過去から現在に至るまでを体系的に理解した上で、コロナ禍からの再起動に対応していく人材の育成や、ネットワークづくりに役立つプログラムとしています。観光による地域の活性化に業務として携わる皆さまのご参加をお待ちしています。

## 開催概要

### 開催日程

2022年10月13日（木）～12月15日（木）（全10回）

- ・主に木曜日夜の開催となりますが、一部講義は他の曜日・時間帯となります。
- ・開催形態（会場あるいはオンライン）は講義により異なります（※裏面参照）。

### 受講対象

- ・観光による地域の活性化に業務として携わる方  
（行政職員、観光協会/DMO職員、地域コンサルタントなど）  
※観光に関する業務経験が浅い方により適した講座です。

### 受講料

30,000円(税込) [全10回、現地会場参加1名分]

- ※各回で組織内での受講者変更可能、オンラインは組織内の複数人で聴講可能
- ※現地会場参加者2名分をお申込の場合は50,000円(税込)となります。
- ※当財団賛助会員の方は、上記料金から3割引となります。

### 募集人数

20名（お申込順）

### お申込み

10月7日(金)〆切

- ※当財団のホームページの申込フォームからお申し込み下さい。
- ※定員に達し次第、〆切とさせていただきますのでご了承下さい。

## ★講座登録した方には以下の特典があります★

- ・「旅行動向シンポジウム」現地会場参加枠、その他セミナー等(たびとしょCafeなど)の参加枠の優先確保
- ・当財団発行物「旅行年報2022」、機関誌「観光文化(2022年度発行分)」の無料進呈
- ・当財団「旅の図書館」利用の特典付与 ・当財団研究員への調査等の優先相談
- ・修了証明書発行（※出席数や課題提出等の要件あり）

# 「観光地づくり講座」プログラム

★主に木曜日夜の開催となりますが、一部講義は他の曜日・時間帯となりますのでご注意ください。

★第1,2,5,6,7,8回(105分)は90分の講義+15分の小レポート作成、第3,4,9,10回は各回の内容(講義やグループワーク等)により時間配分は異なります。

回	日時	開催形態	タイトル・内容	講師等
1	10/13(木) 18:30-20:15	会場 (当財団 B1会議室)	<b>ガイドンス/日本の観光の歴史</b> 本講座及び旅の学び舎の目的、概要を説明します。 日本の観光のこれまでの経緯について学びます。	公益財団法人日本交通公社 観光地づくり講座プログラム長 上席主任研究員 守屋 邦彦
2	10/20(木) 18:30-20:15	オンライン	<b>観光地づくりの変遷</b> 日本における観光地づくりの考え方(観光計画、観光まちづくり、観光地経営等)の変遷について学びます。	公益財団法人日本交通公社 観光地づくり講座プログラム長 上席主任研究員 守屋 邦彦
3	10/27(木) <b>14:00-16:30</b>	会場 (当財団 B1会議室) ※オンライン参加可	<b>国内・インバウンド市場の動向・意識</b> コロナ禍での日本人旅行者の国内旅行や外国人旅行者の海外旅行の実施状況・訪日旅行の意向について学びます。 (※当財団主催「旅行動向シンポジウム」へ参加)	公益財団法人日本交通公社 研究員
4	10/28(金) <b>14:00-16:30</b>	会場 (当財団 B1会議室) ※オンライン参加可	<b>国内・海外観光地の取組</b> ポストコロナに向けて国内・海外の観光地がどのように取組んでいるのかについて学びます。 (※当財団主催「旅行動向シンポジウム」へ参加)	公益財団法人日本交通公社 研究員
5	11/10(木) 18:30-20:15	オンライン	<b>観光政策の変遷と現状</b> 日本における観光政策の変遷及び現在の観光政策の状況について学びます。	公益財団法人日本交通公社 観光地づくり講座プログラム長 上席主任研究員 守屋 邦彦
6	11/17(木) 18:30-20:15	オンライン	<b>観光地マネジメントと推進組織(理論編)</b> 観光地マネジメントの概念や推進組織であるDMOとともに、関連する社会環境の変化について学びます。	公益財団法人日本交通公社 社会・マネジメント室長 上席主任研究員 菅野 正洋
7	11/24(木) 18:30-20:15	オンライン	<b>観光地マネジメントと推進組織(事例編)</b> 観光地や温泉地などいくつかのタイプの観光地・地域について、観光地マネジメントの取組事例を学びます。	公益財団法人日本交通公社 活性化推進室長 上席主任研究員 中野 文彦
8	12/1(木) 18:30-20:15	オンライン	<b>箱根における取組と今後①</b> 箱根の現状や課題を踏まえた、特にコロナ禍以降の箱根における観光地づくりの各種の取組について学びます。	箱根DMO専務理事 佐藤 守氏
9	12/8(木) <b>18:00-21:00</b>	会場 (当財団 B1会議室)	<b>箱根における取組と今後②</b> 受講者でのグループワークを通じて、今後の箱根及び観光地に求められる戦略や取組について考えます。	箱根DMO専務理事 佐藤 守氏 (コーディネーター) 公益財団法人日本交通公社 まちづくり室長 主任研究員 吉谷 地 裕
10	12/15(木) <b>18:00-21:00</b>	会場 (当財団 B1会議室)	<b>総括</b> これまでの講座内容の振り返り、今後の観光地づくりに求められる視点について考えます。	公益財団法人日本交通公社 観光地づくり講座プログラム長 上席主任研究員 守屋 邦彦

※講師、講義内容、開催日(順序)はやむを得ず変更となる場合がございます。

※新型コロナウイルスの感染状況により、会場での開催がオンラインに変更になる場合もございます。

## 「旅の学び舎(たびのまなびや)」とは

公益財団法人日本交通公社ではこれまで、講座・セミナー・シンポジウムなどの開催を通じて、旅行・観光に関する学びの機会を提供してきましたが、こうした活動のより一層の充実を目指し、今年度より「旅の学び舎」として講座・セミナー・シンポジウムなどを一体的に実施していくこととしました。

「旅の学び舎」では、連続した講義により体系的に学ぶ「講座」と、旬の話題や特定テーマを学ぶ「セミナー」「シンポジウム」を連携しながら開催していきます。

(今後、新たな「講座」「セミナー」「シンポジウム」を順次追加していく予定です)

## お問い合わせ

